

通常総会議事録

開催日時：2002年3月29日(金)

16:00~17:30

開催場所：茨城大学人文学部講義棟

議長：田原博人

議事に先立ち出席者数の確認がなされた。事前投票総数は287、委任状数は1、総会出席者数は182である。

出席者のうちで事前投票をした25名については、事前投票を無効とした。従って有効出席者総数は445で、

定足数（正会員総数1363人の5分の1=273）を満たすことを確認した。次に署名人として福江 純氏、

横沢正芳氏が選出された。続いて各賞の授与式が行われた。

● 天体発見賞：

天体発見賞選考委員会の選考及び評議員会における承認を経て、以下の6件5名に天体発見賞を授与した。

板垣公一氏：超新星2001bqおよび超新星2001gdの発見

長谷田勝美氏：新星さそり座V1178の発見

中村祐二氏：新星はくちょう座V2274の発見

多胡昭彦氏：新星はくちょう座V2275の発見

BATTeRSプロジェクト：彗星C/2001 W2 (BATTERS)の発見

● 天体発見功労賞：

天体発見賞選考委員会の選考及び評議員会における承認を経て、以下の1件1名に天体発見功労賞を授与した。

畑山和也氏：新星はくちょう座V2275の独立発見

● 天文功労賞：

今年度より新設された天文功労賞を、天体発見賞選考委員会の選考及び評議員会における承認を経て、

以下の4件4名に授与した。

○ 長期的業績

成見博秋氏：変光星の目視測光25万天体

○ 短期的業績

薄 謙一氏：1998年ポン・ウイネッケ流星群の活動を検出

大島誠人氏：2001年のや座WZの増光を検出

村岡健治氏：P/2001 X3を11D/Tempel-Swiftと同定

● 研究奨励賞：

研究奨励賞選考委員会の選考及び評議員会における承認を経て、研究奨励賞を以下の1件1名に授与した。

児玉忠恭氏：銀河団の形成と進化についての研究

● 林忠四郎賞・欧文報告論文賞：

林忠四郎賞選考委員会の選考及び評議員会における承認を経て、1件1名に林忠四郎賞を、1件24名に

欧文報告論文賞を授与した。

○ 林忠四郎賞

○ 欧文報告論文賞

福井康雄氏，水野範和氏，山口玲子氏，水野 亮氏，大西利和氏，小川英夫氏，米倉覚則氏，河村晶子氏，

立原研悟氏，肖 可成氏，山口伸行氏，原 淳氏，早川貴敬氏，加藤滋郎氏，阿部理平氏，齋藤弘雄氏，

真野 悟氏，松永健一氏，峯 義浩氏，森口義明氏，青山紘子氏，浅山信一郎氏，吉川奈緒氏，

Monika Rubio氏：

First Results of a CO Survey of the Large Magellanic Cloud with NANTEN;

Giant Molecular Clouds as Formation Sites of Populous Clusters

(Publ. Astron. Soc. Japan, vol. 51, 1999, pp. 745-749)

[議事の経過および結果]

1. 郷田理事が資料に基づき2001年度事業報告を行った（第1号議案）。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。

2. 松原理事が資料に基づき2001年度収支決算報告を行った。引き続き小杉監事が監査報告を行った（第2号議案）。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。

3. その他

(1) 一般会計財政改革案を松原理事が説明した。質疑応答の結果会員から貴重な意見が示され、これらを

今後理事会における同改革案の改良に役立てることとした。

(2) 総会の運営方法に関する提案を郷田理事が説明し、質疑応答を行った。

(3) 長谷川哲夫氏が、7月に東京で開催されるIAU Regional Meetingに関してのアナウンスを行った。

(4) 小暮智一氏がアジア地域の国々からIAU Regional Meetingに参加する研究者に旅費補助を行うための

寄付の呼びかけを行った。

2002年4月15日

議長 田原博人 印

署名人 福江 純 印

署名人 横沢正芳 印